



留萌市議会だより

留萌市議会

検索



※左記のQRからも留萌市議会のホームページにアクセスできます。

主な内容

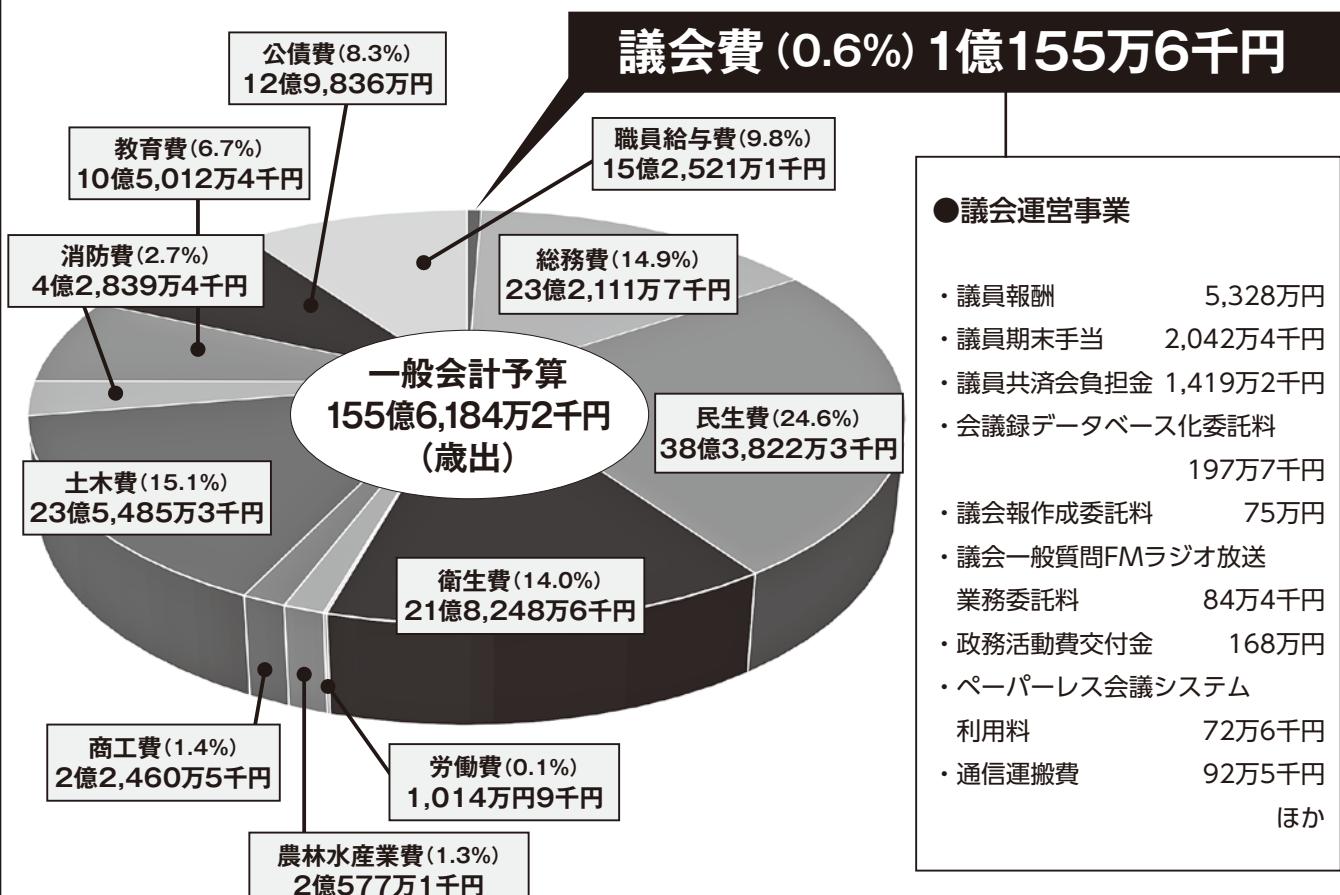
- | | |
|------------------------|---------------------|
| P 10 • 令和7年度予算議会費内訳 | P 16 • 留萌市議会議員出席状況 |
| P 11 • 各常任委員会からの報告 | ・各組合議会からの報告 |
| P 12 • 予算審査特別委員会からの報告 | P 17 • こんなことが決まりました |
| P 13~P 15 • 第1回定例会一般質問 | ・議会の動向ほか |

議会です こんにちは

第156号

留萌市の令和7年度一般会計予算(歳出)と議会費の内容

令和7年度第1回定例会で議決した令和7年度一般会計予算は、総額で155億6,184万9千円、前年度当初予算と比べて5億9,651万3千円、3.7%減少しました。そのうち、市議会の予算は1億155万6千円で、前年度に比べて90万9千円、0.9%減少しました。令和7年度の市の一般会計に占める市議会の予算割合は0.6%で、その主な内訳は下記のとおりです。



総務経済
常任委員会
の報告

3月13日、第1常任委員会
から名称変更

総務部・地域振興部・都市環境部からの議案・
報告・情報提供事項について確認した。

【総務部】

第1回臨時会提出の地方創生臨時交付金を財源とする物価高騰対策支援金の補正予算案、3月開会の第1回定例会提出の令和6年度補正予算案・令和7年度一般会計予算案、第2回臨時会提出の補正予算案の説明を受け、事業内容を確認した。また、学校給食事業委託に係る財産の処分について、内容や処分予定価格等の説明を受けた。

【地域振興部】

情報提供事項として、アウトドア・アクティビティ拠点施設整備事業について説明を受けた。事業費は約13億8千万円。拠点施設と共に駐

アウトドア・アクティビティ拠点施設整備事業について 学校給食事業委託に係る財産の処分について

◎委員長 戸水美保子

・村上 雅彦 ・小野 敏雄 ・野崎 良夫

○副委員長 宇川 達朗

・鈴田 亜湖 ・村山ゆかり

車場工事・粗造成工事を実施する事業。

また、第3期留萌市

総合戦略・留萌市地

域公共交通計画等も



▲拠点完成予想図

示され、確認した。

【都市環境部】

議案事項として、令和7年度の主要事業予算案の説明を受けた。橋梁の長寿命化事業・道路整備事業・道路照明灯LED化事業・道路付属物の点検修繕事業・公営住宅の維持管理事業などについて確認した。また、令和7年度留萌市下水道事業会計予算案・令和7年度留萌市水道事業会計予算案について確認した。

市立病院適正病床数へ条例の改正 学校給食事業の民間委託開始

◎委員長 米倉 靖夫

・川村 忠司

・横田 美樹 ・村上 均

○副委員長 田村 裕樹

・燕 昌克

・小沼

民生文教
常任委員会
の報告

3月13日、第2常任委員会
から名称変更

留萌市立病院、市民健康部、教育委員会から
議案・報告・情報提供事項について確認した。

【市民健康部】

留萌市犯罪被害者等支援条例の制定について
の議案を確認した。犯罪被害者等が受けた被害
の回復又は軽減及び生活の再建を図り、誰もが
安心して暮らせる社会を実現することを目的に制
定される。

【教育委員会】

第3期留萌市子ども・子育て支援事業計画の素
案について報告を受けた。良質な成育環境を保証
し、子ども・子育て家庭を社会全体で支援するこ
とを目的に計画されるもので、パブリックコメントに
よる意見聴取や子ども・子育て会議で審議後決定

し、公表される。

【市立病院】

令和6年度末までに適正な病床数へと改めるため、設置等
に関する条例の一部改正について説明を受けた。コロナ禍後の常勤
医師の派遣縮小などにより受入患者数が回復し
ないほか、看護師不足に伴いやむを得ず休止して
いた地域包括ケア病棟についても再開の目途が
立たず、留萌医療圏の人口減少など今後の患者
動向も考慮すると、より効率的な規模への見直し
が必要とのこと。これまでの許可病床296床を
144床へ削減する改正内容の議案を確認した。



▲病床を削減した市立病院

令和7年度予算審査特別委員会からの報告 (一部抜粋)

3月12日に予算特別委員会を開きました。

【総務費】

Q 学生寮運営実証事業の運営条件の遵守の体制について

A 定期的に事業者と実際サポートする方にもヒアリングし、学生の生活状況や運営管理方法などを確認する。

Q 高齢者市内バス無償化実験事業で

運賃の値上げ分の影響は

A 基本的な運賃は、今までと同様で進めていく。

Q 防災ガイドマップと作成事業の内容は

A 洪水、浸水想定区域等が拡大、土砂災害、警戒区域の追加等を網羅し、令和7年度に作成する。デジタル版を作成し、冊子版として全戸配付。

Q ふるさと納税応援事業が、当初予算から減額されている理由は

A 返礼品の主力商品イクラの原料価格が高騰し、原料の確保が難しいことが大きな要因。新商品開発など工夫をしていきたい。



▲ふるさとチョイス感謝祭 2024

【民生費】

Q 高齢者除雪サービスについて、十分な対応が取れているか

A 申し出者全員に対応している。令和6年度は130人となっている。

Q 町内会会員が減少している。街灯設置事業補助金の基準見直し等を考えているか

A 令和5年度に見直したが、今後も検討していく。

Q 町内会街灯設置事業補助金の積算根拠は

A 新規5灯、更新 90灯で積算。

Q 幼児言語治療教室の予定利用人数は

A 55~60名程度を予定している

【衛生費】

Q 帯状疱疹予防接種助成が大幅に減額している理由は

A 対象人員の減少等で減っている。

Q 看護師等就学資金貸付事業予算が昨年より多いが、積算の根拠は

A 令和6年度の貸付者が継続貸付となり、予算増になっている。令和7年度の貸付者は若干減る予定。

Q クリーンステーション整備事業の内容は

A 600基のうち60基を令和4年から5年にかけ更新している。

Q 骨髓バンク助成金の実績は

A 令和6年度の現時点において申請はなし。

Q 旧るもいプラザ排水経路清掃委託料とは何か

A 明渠の排水路に土砂がたまって歩道が冠水しないように清掃する委託。

Q 浄化槽設置整備事業費助成金の実績は

A 下水道区域外に浄化槽を設置する場合の助成金で、毎年1基分を予算計上している。実績は令和5年度が1基で令和6年度はなし。

【労働費】

Q 地元企業人材確保応援事業が昨年より100万円以上減額となっているがその根拠は

A 企業情報サイトの新規開設委託料が減額になっているほか、サイト作成支援も減額となっている。

【農林水産業費】

Q 鳥獣被害対策実施隊員報酬が昨年度より10万円増額の理由は

A ヒグマの出動回数が増加していることを踏まえ増額した。

Q ブルーカーボン推進試験事業は今年度で最後。試験後の事業展開は

A 留萌港内水域を活用しているが、留萌港を利用している事業団体と連携し事業化していく。

Q 青年就農補助金は今年度で終了となるがこれまでの実績は

A 成果として、これまでに新規就農者4人に対し補助を行った。

Q 水産加工業振興事業補助金が約200万円減額している根拠は

A ふるさと納税返礼品分の資材の補助を対象としているが、昨年度の実績に照らし減額とした。

【商工費】

Q アウトドア観光拠点形成推進事業の対象区域は市内か広域か

A 留萌管内に限定せず検討している。

Q 浜中海浜公園緑地便益施設は、無人かつ無料で使用できるのか

A 管理人の常駐はしないが、シャワー設備は受益者負担として有料を予定している。



【土木費】

Q 海洋再生可能エネルギー発電等調査研究事業の今年度の取組は

A 先進地の現地視察、セミナーの開催、特に漁業者との意見交換に力を入れていきたい。

Q 立地適正化計画等策定支援は、どのような効果が生まれるのか

A 市街地のコンパクト化が進み、空洞化が抑えられる。

Q 除排雪交通誘導委託はあるが、人材確保のための取組は

A 直営の排雪作業時の誘導員不足分を補うため警備業者に随意契約をし、確保するようにしている。

Q 街区公園「ひまわり公園」の遊具は使用禁止となっているが更新は

A ひまわり公園のタコの遊具は修繕が効かず、更新に2~3千万円かかる。撤去工事を予定をしている。



【教育費】

Q るもいECタイム導入委託による目指す成果は

A 学習指導要領では3~4年生から英語活動となっているが1~2年生から早期に英語活動を実施することで、円滑な接続に繋げていきたい。

Q 部活動地域移行体制整備事業の中で、指導者への報酬支払いは

A 教職員の兼業、市職員の兼業が多く、外部指導者に対して1時間につき1,600円を支払っている。

Q 卓球などの合宿誘致は、1団体20万円の定額支援、音楽合宿は、団体によって支援内容が異なっている。課題整理を含めた検証を

A 年に数回、留萌吹奏楽部後援会、スポーツ協会などと合宿誘致連携会議を開催している。この問題に関して協議をしたい。



令和7年第1回定例会 一般質問と答弁

①



質問 2040年を見据えた地域医療にも、地域医療の核である留萌市立病院を守っていく必要があると考える。市立病院経営強化プランの今年度の結果に対する、市長の評価を伺う。

答弁 入院外来患者数とともにコロナ以前に回復せず、常勤医の減少に伴い出張医師にかかる経費が増加し、収支状況は悪化している。より一層の経営改善、経営強化に取り組んでいただき、関係機関などに働き掛け、留萌市立病院を守っていきたい。

質問 地方公営企業法全部適用のメリットである民間の経営手法の導入に関して、収益の向上と経費削減策についての病院事業管理者の考えを伺う。

答弁 病気の早期発見・早期治療はもちろん、予防を目的とした健康診断や人間ドックにおいて、市民ニーズに添った最大限可能な検査項目を駆使した4泊5日コースの検討を進めている。また、子どもたちが放課後にも受診できる診療体制とし、予約制の小児慢性疾患外来を開設する予定とし、季節性のワクチン接種に関しても診療時間の延長を検討して施設運営と収入の確保・増大に努めている。



▲経営改善に取り組む留萌市立病院



質問 小麦集出荷貯蔵施設について

本年7月中の完成を予定している、本施設の運営費や償還金について、市からの財政負担なく、施設の利用料金で運営できるのか、現状での見通しを伺う。

答弁 建設工事費の増嵩などにより、市の負担も増加し6億5千万円程度となる。この額を回収するには単純計算で40年かかることになり、施設の耐用年数である30年を超えていることから、一定の市の持ち出しが生じる可能性があると考えている。

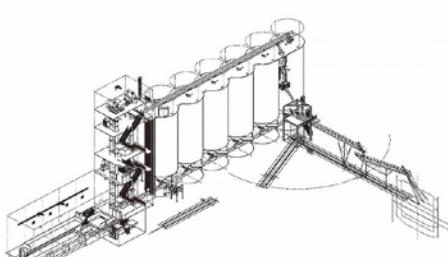
負担縮減に向けて長期・安定的な施設運営と収入の確保・増大に努めている。

いる。

質問 会計年度任用職員の病気休暇について

国の非常勤職員の病気休暇が無給から有給に改正されることを踏まえ、留萌市で働く会計年度任用職員の病気休暇を無給から有給にするについて、市長の見解を伺う。

答弁 計年度任用職員の病気休暇の有給化については、職員団体と協議を行なながら、適正に対応していく。



▲小麦施設のイメージ図



質問 風力発電事業について

昨年6月においては、礼受牧場の風力発電事業者は風車の建替更新を行なうが、同発電所の現状について

だつたが、同発電所の現状について

ていく。



▲風力発電事業の今後の展開は

質問

事業者より、近年の社会情勢

なども踏まえ、陸上風力発電の需要が今後見込まれることから、現在の老朽化した風車の更新のみならず、風車の大型化と周辺エリアも含めた事業規模の拡大、新たな計画を検討したいとの提案を受けた。事業概要としては礼受牧場及び周辺エリアに4メガワットの風車を最大24基、10万キロワット総事業費100億円超の規模を想定し、2029年度中の着工、2032年度中の運転開始を目指し、来年度に住民説明会や環境アセスメントが予定されている。

質問 空き家対策について

空き家等対策審議会での審議内容について伺う。

答弁 特定空き家等の認定16件に関する審議及び令和6年度の略式代執行の報告、令和7年度除却予定2件に関する審議等を行った。

詳細はこちから
ご確認ください。



令和7年第1回定例会 一般質問と答弁 ②



▲経営改善が急務の留萌市立病院

質問 市立病院の将来展望について
病床削減後、経営強化プランの内容も変わると思うが、今後の市立病院の展望について市長に伺う。

答弁 経営状況は大変厳しく、今後



小野 敏雄
【萌芽クラブ】

質問 市立病院経営強化プランの取組について

経営強化プランの進捗度、目標指

数を達成するための取組状況を病院

事業管理者に伺う。

答弁 収入の確保として、人間ドックなどの拡大や脳神経外科手術の再開、経費の節減として、節電の見える化、ベンチマークシステムの活用、経営の安定化として、来年度の外科医1名を増員、患者満足度向上策として、情報発信などを実施してきた。



戸水 美保子
【留萌公明党】

質問 地方創生と関係人口について

市長は市政執行方針で、地域の魅力を多く発信し、交流人口・関係人口を増やすと言っている。期待する関係人口の姿とは。加えて、市内企業が必要としている取組に副業人材を呼び込む事業を検討できなか伺う。

答弁 これまで、「ふるさと納税制度」や都市部における「ふるさと会」などと関わりを深め、応援いただいている。また、市民団体が推進する、

例えば「音楽合宿事業」などで留萌市に関わりをもつた方が、市内に就職・移住するなど、継続的な関わりが生まれている事例もある。

副業人材とのマッチングについて

一般会計上の連結決算にも影響が出てくる可能性があり、新たに始まった地方債を使って平準化していく。市民が安心して暮らしていくためにも経営改善が急務であるため、医師確保にさらに力を入れ、出張医には1日だけではなく長くいていただくことも医育大学に要望するなど、全道市長会などでも議論し要望活動をして、この厳しい状況を乗り越えていくよう努力したい。



▲音楽合宿のマチ留萌 11周年記念として、留萌振興局道民ホールで開催された、東京藝術大学の学生によるスプリングコンサート

は、関係団体の意見・地元企業のニーズを把握し、今後も研究していくたい。



鈴田 亞湖
【萌芽クラブ】

質問 小児特定疾病と小児難病の患者の支援について

札幌市などの専門医に受診する際に

児特定疾患患者の保護者が旭川市や

留萌市として、小児難病患者や小

さいに公務員の早期退職が増加しており、留萌市でも令和6年度の普通退職者は14名を予定している



▲全国的に公務員の早期退職が増加しており、留萌市でも令和6年度の普通退職者は14名を予定している

かかる交通費や宿泊費、または仕事を休むことによる経済的な影響を軽減するための具体的な助成を行うことはできないのか伺う。

答弁 子どもだけではなく、大人も対象とした助成制度を行っている自治体も多くあつたことから、対象者の範囲を含め、留萌市としてどのような支援内容が望ましいのか、具体的な検討を進めていく。

質問 留萌市職員の退職、採用及び育成について

退職者数が増加している背景に職場環境や業務の負担、仕事の魅力不足などが影響しているのか、他の自治体への転職など外部要因が関与しているのか、退職者数が増えている原因について、退職理由の主な要因をどのように分析しているのか伺う。

答弁 退職する理由や背景は個人毎々で複合的に絡み合っていることから、傾向を分析することは難しい。

横田
みき

〔萌政会〕



▲観光拠点と公共施設の在り方(写真は自然と融合した鳥取県のモンベル施設)

質問 5つの拠点事業について
地域医療が危ぶまれている現状において、様々な事業の進め方に對し優先順位を再検討する必要があると考えるが、特にアウトドア観光が市民にとって優先すべき事業と考える根拠について副市長の考え方を伺う。

〔答弁〕

医療を守るためにおいても、財源をしつかり確保していくことが重要であり、財源を医療や健康、あるいは市民の福祉に当てていくことが重要と考えるため、優先度が低いものではないと考える。

スクを高める可能性があるため、子どもと社会との繋がりを作ることも重要な責務であるが、今後の居場所づくりの方向性について伺う。

〔答弁〕学童期・思春期における子どもの居場所づくりは重要事項に位置

付けられていることから、新交流複合施設の中にも居場所づくりを検討していくと共に、子どもや若者の意見を聞きながら、ニーズを踏まえた居場所作りに努めていく。

野崎
よしお
〔無会派〕

質問 中西市政最終年の感想と評価
留萌管内自治体のリーダーとして、また大型プロジェクト事業など、数々のヒット施策を打ち出してきたが、任期も残り11か月となつたので、これまでの市政運営と行政執行に対する感想と評価について伺う。

〔答弁〕これまでの留萌市の原動力となる「5つの核・拠点づくり」を基に施策を進め、成果を上げてきた。



▲日本海振興と留萌地域活性化に向けた5つの「核・拠点形成」づくりの図表

業債を発行しなければ、令和7年度に約17億円の資金不足が見込まれるなど、市立病院の経営は中西市政の喉元に刺さるどげになるのではと心配だ。経営安定の打開策を伺う。

〔答弁〕病院経営安定の特効薬はないが、今後とも可能な限り常勤医師を確保したうえで、地域の医療ニーズや医療需要を的確に捉えながら、持続可能な医療提供体制に全力をもつて整えていく。

民基本台帳の情報の提供をやめるべきと考えるが見解を伺う。また、高校卒業予定者はまだ18歳にならない未成年の生徒も含まれ、職業に対する知識、経験の乏しい」とから、就職はその将来を左右する重要な問題であり十分な配慮が必要。自衛隊への情報提供を希望しない高校生に配慮する制度を考えているか伺う。

〔答弁〕

自衛官等の募集について、市区町村長が住民基本台帳の一部の写しを提出することが可能であることを明確化した閣議決定に基づき、令和3年度からは名簿を提供している。一方で自衛隊への情報提供を望まない高校生や保護者もいる可能性があることから、令和7年度より市が提供する募集対象者名簿からの除外申請を受けることとし、今後周知を進めていきたいと考えている。

小沼
きよみ
〔無会派〕

質問 自衛隊への高校卒業予定者の情報提供について

自治体から自衛隊への個人情報提供を巡っては、高校生が自分の個人情報を事前の承諾なく自衛隊に提供したのは違法・違憲だとして市と国



▲卒業予定者の情報が自衛隊へ提供される留萌高校

令和6年度 留萌市議会議員出席状況 (R6年10月1日～R7年3月31日)

※委員会は開催状況によって
出席回数が異なる

※(一)は出席対象外の会議

議員名	①宇川達朗	②村上雅彦	③田村裕樹	④川村忠司	⑤燕昌克	⑥横田美樹	⑦鈴田亜湖	⑧小野敏雄	⑨小沼清美	⑩戸水美保子	⑪米倉靖夫	⑫村山ゆかり	⑬野崎良夫	⑭村上均
-----	-------	-------	-------	-------	------	-------	-------	-------	-------	--------	-------	--------	-------	------

委員会名等	開催日数	出席日数												
定例会(開会日)	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8
臨時会	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
特別委員会(予算審査)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
特別委員会(決算審査)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—
議会運営委員会	9	—	—	8	—	9	9	—	—	—	—	9	9	—
総務経済常任委員会	8	8	8	—	—	—	—	8	8	—	8	—	8	—
民生文教常任委員会	7	—	—	7	7	7	7	—	—	7	—	7	—	6
議会広報広聴常任委員会	6	6	6	—	4	—	6	6	—	6	6	—	6	—
全員協議会	9	9	9	8	9	9	8	8	9	9	9	9	9	9

他市からの行政視察

自治体が先進的に取り組んでいる事例を学び、その地域の実情の調査研究を深めるために行って いる行政視察。令和6年度は、5つの市議会が留萌市に訪れています。中でも留萌市議会の取組を 視察するとして、宮城県名取市議会から9名、深川 市議会から12名が視察しています。

名取市議会は、10月 23日、「議会かわら版、意見箱、議会Facebook」の 取組について、情報提供と意見交換をしました。



深川市議会は、2月20日、「ペーパレス化(タブレット端末導入)」についての経過や成果を確認。導入に向けての参考としていました。

各組合議会からの報告

留萌消防組合議会

留萌消防組合議会では、3月18日に第1回 定例会を開催し「令和6年度留萌消防組合補正 予算(第3号)」、「令和7年度留萌消防組合予 算」、「留萌消防組合職員給与条例の一部を改 正する条例」他3件の一部改正条例をそれぞれ 慎重に審議し、可決いたしました。

留萌消防組合議会として積極的に議論を行 い、消防力の充実強化に努めて参ります。

留萌南部衛生組合議会

令和7年3月18日、第2回留萌南部衛生組合議会議員協議会が開催されました。

①焼却施設の整備内容②分別内容の見直し案③ 焼却施設整備及び稼働に伴う経費④3市町の負 担額の4項目について報告があり、それぞれの 3市町議会で情報の共有と課題に対する共通認 識を持つことを早急に確認することいたしました。

議会の動向

令和6年12月10日から令和7年3月
4日までの議会の動向を報告します

- 6.12.10 令和6年留萌市議会第4回定例会開会日
- 〃 各派代表者会議
- 12.12 第1常任委員会
- 12.16 一般質問
 - 〃 議会運営委員会
- 12.17 一般質問
- 12.18 本会議
- 12.20 留萌市暴力追放運動推進協議会街頭啓発運動
- 12.25 第2常任委員会
 - 〃 地域医療の維持に向けた調査研究会
- 12.26 第1常任委員会
- 12.27 全員協議会
 - 〃 全員協議会
- 7.1.6 令和7年新年交札会
 - 1.7 令和7年留萌消防団出初式
 - 1.9 全員協議会
 - 〃 各派代表者会議
 - 1.12 令和7年留萌市20歳を祝う会
 - 1.16 議会広報広聴常任委員会
 - 1.17 令和7年留萌駐屯地新春交札会
 - 〃 2025年留萌地区連合会「新春旗開き」
 - 1.21 「みちみなとかわづり」の充実、強化に向けた中央要請
 - 1.22 「みちみなとかわづり」の充実、強化に向けた中央要請
 - 1.24 第1常任委員会
 - 〃 第2常任委員会
 - 1.28 全国市議会議長会基地協議会第88回総会意見交換会
 - 1.30 議会運営委員会
 - 1.31 令和7年留萌市議会第1回臨時会
 - 〃 全員協議会
 - 2.3 對馬健一氏陸上幕僚長感謝状受賞祝賀会
 - 2.4 市町村長と市町村議会議長との意見交換会
 - 2.10 各派代表者会議
 - 2.12 地域医療の維持に向けた調査研究会
 - 2.13 議会運営委員会
 - 〃 各派代表者会議
 - 2.13 全員協議会
 - 〃 全員協議会
 - 2.14 公共施設整備調査研究会
 - 2.17 全国市議会議長会第182回産業経済委員会
 - 2.19 第2常任委員会
 - 〃 議会広報広聴常任委員会
 - 2.20 深圳市議会議会改革特別委員会行政視察
 - 2.21 第1常任委員会
 - 2.24 令和6年度自衛隊入隊予定者激励会
 - 〃 北海道社交飲食生活衛生同業組合留萌支部・留萌料飲社交組合令和7年新年交札会
 - 2.25 地域医療の維持に向けた調査研究会
 - 〃 2025年留萌市国際交流新年交札会
 - 2.26 「しげもとまもる留萌管内後援会」設立記念総決起大会
 - 2.27 令和6年度第2回二水会
 - 2.28 議会運営委員会
 - 〃 北海道自衛隊退職者雇用協議会留萌支部自衛隊との連絡会議、懇親会
 - 3.1 宮様スキー大会バイアスロン競技応援
 - 3.4 令和7年留萌市議会第1回定例会開会日

留萌市議会 フェイスブック 

こんなことが決まりました

令和7年 第1回定例会 3月4日～13日
令和7年 第1回臨時会 1月31日

令和7年 第1回定例会

報 告	<ul style="list-style-type: none"> ・留萌市土地開発公社の令和6年度決算に関する書類の提出及び清算決了について <p>…了</p>
議 案	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度留萌市一般会計補正予算(第9号) ・留萌市学校施設整備基金条例制定について ・財産の処分について ・令和6年度留萌市国民健康保険事業特別会計補正予算(第4号) ・令和6年度留萌市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第3号) ・令和6年度留萌市介護保険事業特別会計補正予算(第4号) ・令和6年度留萌市港湾事業特別会計補正予算(第2号) ・令和6年度留萌市下水道事業会計補正予算(第2号) ・令和6年度留萌市水道事業会計補正予算(第3号) ・令和6年度留萌市病院事業会計補正予算(第4号) ・留萌市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例制定について ・留萌市議会委員会条例の一部を改正する条例制定について ・令和7年度留萌市一般会計予算 ・留萌市一般職員給与条例及び留萌市一般職の任期付職員の採用に関する条例の一部を改正する条例制定について ・留萌市都市公園条例の一部を改正する条例制定について ・令和7年度留萌市国民健康保険事業特別会計予算 ・令和7年度留萌市後期高齢者医療事業特別会計予算 ・令和7年度留萌市介護保険事業特別会計予算 ・令和7年度留萌市港湾事業特別会計予算 ・令和7年度留萌市下水道事業会計予算 ・令和7年度留萌市水道事業会計予算 ・令和7年度留萌市病院事業会計予算 ・留萌市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例及び留萌市議会の保有する個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例制定について <p>ほか10件…原案可決</p>
意見書案	<ul style="list-style-type: none"> ・えん罪被害者を速やかに救済するために再審法改正を求める意見書 <p>ほか3件…原案可決</p>

令和7年 第1回臨時会

報 告	<ul style="list-style-type: none"> ・専決処分の報告について(工事請負契約の金額変更について) <p>ほか2件…了</p>
議 案	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度留萌市一般会計補正予算(第8号) <p>…原案可決</p>
意見書案	<ul style="list-style-type: none"> ・若者のオーバードーズ(薬物の過剰摂取)防止対策の強化を求める意見書 <p>ほか1件…原案可決</p>

編集後記

●令和7年度に向けて、多角的な視点からの一般質問には、9人が登壇。これまでの事業の検証と将来展望を見据えた理事者の見解を問い合わせました。学校給食民営化はじめ、アウトドア拠点施設の整備など新たな事業展開に期待しつつ、地域医療の課題に真摯に向き合い、地域福祉向上のために力を尽くします。(ゆ)